

「坂城町総合防災訓練」を実施しました

8月28日（日）、坂城中学校で令和4年度坂城町総合防災訓練を実施しました。今年度も令和2年度、3年度と同様、令和元年東日本台風（台風19号）の経験を踏まえた大雨による水害および土砂災害を想定した訓練や、新型コロナウイルス感染症に配慮した避難所運営訓練などの各種訓練を中之条・四ツ屋・成久保区の自主防災会役員や関係機関など参加者を限定して行いました。

訓練内容

- 情報伝達訓練（同報系防災行政無線）
警戒レベルごとの避難情報発信
- 情報伝達訓練（移動系防災行政無線）
自主防災会と災害対策本部との双方向連絡通信
- 避難所運営訓練
新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所の運営
- 応急手当訓練
千曲坂城消防本部職員が講師となり、AEDや三角巾を用いた講習
- 災害時公衆無線LAN開設訓練
避難所に無料Wi-Fiを開設
- 臨時災害放送局開設訓練
UCVが臨時災害放送局を開設し災害情報等を発信
- 水防訓練
町消防団が土のう作りと水防工法を実施
- 物資供給訓練
町消防団が公民館や指定場所に備蓄飲食料や土のうを供給



近年は、大雨等による水害・土砂災害が多く発生しています。災害はいつ発生するかわかりません。普段からハザードマップを確認していただくとともに、各家庭で避難行動を確認していただき、非常時の持ち出し品を保管していただくなど、災害に備えましょう。



ハザード
マップ

地元区の皆さんが遊歩道を整備しています

町では、毎年、里山の遊歩道の倒木処理や下草刈りなどの作業を、地元区の皆さんに行っていただいています。葛尾城遊歩道は大宮区、あたご山遊歩道は日名沢区・大宮区・新町区・坂端区（年度交替制）、狐落城遊歩道は網掛区、室賀峠遊歩道は上五明区の皆さんです。

今年も各区の皆さんに、きれいに整備していただいていますので、遊歩道を利用して、身近な自然の素晴らしさが実感できる里山散策にお出かけください。

※現在、県内では野生イノシシによる豚熱（CSF）の感染状況は、落ち着いてきましたが、さらなる拡大を防ぐため、下山後は靴底や衣類に付いた土をよく落としてください。ご協力をお願いします。



▲網掛区の作業の様子（狐落城遊歩道）